

令和5年度 まちの底力応援補助金交付事業一覧

資料⑦

No	団体名及び代表者名	事業名	事業概要	補助金額	申請回数	サポート課
1	ネイチャーあぐり 代表 樋本 攻	子どもとジープで創る 小さな”ぼうけんの森”づくり	牧場跡地にアスレチック遊具を設置し、子どもたち(特に不登校の子どもたち)の遊び場を作る。元来、お年寄りの抛り所であった場所に子どもの遊び場を作ることにより、子どもと高齢者の交流ができ、子どもは活発な運動を高齢者は生きがいを感じることで、那珂川市の不登校児童の減少に貢献することを目指す。	100,000 補助金上限額 100,000円	1	子ども応援課
2	歴史ガイドボランティアなかがわ 代表 山下 昭二	国史跡安徳台遺跡説明看板等の 製作および設置	安徳台遺跡は各々の遺跡が地中にあり、実際に目で見ることができないため、ガイドを依頼せずに来訪した方は遺跡の素晴らしさを理解することが難しいのが現状である。各遺跡跡に看板やマップ入れを設置することで、この現状を改善するとともに、那珂川市のファンを増やすことを目標とする。	100,000 補助金上限額 100,000円	1	文化振興課
3	子育てサポート勉強会 mederu 代表 川嶋 美佳	子どもを支える親と保育者を支える ネットワーク作り	子どもの発達について悩みを抱えている親や保育者が気軽に相談できる環境を整備する。就学後の子どもの発達について相談できる窓口が少ない現状を改善するために、免許可兼交流会、講演会を開催し、幼少期から就学後まで継続的に相談できる環境を整備し、親や保育者をサポートすることを目標とする。	100,000 補助金上限額 100,000円	1	子育て支援課
4	那珂川ねこネットワーク 代表 平田 美智子	地域猫推進サポート事業	野良猫問題の解決策として、野良猫の増加を抑えることを第一と考え、TNRM活動を中心に行う。TNRとは猫を捕獲(Trap)し、手術(Neuter)をし、元の場所へ戻す(Return)。さらに定期的にエサを与えトイレやハウスを設置する管理(Management)まで実施。一代限りの命を全うするまで地域で見守るよう責任を持って事業を行う。	100,000 補助金上限額 100,000円	2	環境課
5	肥前筑前街道を護る会 代表 下田 建一	歴史の道「肥前筑前街道」の 「亀の尾峠」旧道の整備	文化庁選定の「歴史の道百選」に指定されている「肥前筑前街道 亀の尾峠」の整備を行う。那珂川市から佐賀県東脊振まで延びる街道で、平安時代から明治時代中頃まで使われた歴史を市民へ紹介し、ハイキングコースとして活用できるよう、整備を行う。	70,000 補助金上限額 70,000円	4	文化振興課
6	母親支援団体 tsumugi 代表 大場 知子	那珂川市のママのための コミュニティーの場を提供	母親たちの繋がりを作り、子育てに対しての悩みや共感を気軽に吐き出せる関係性を築き上げる。つながりの輪を広くすることにより、困ったときや不安なときに相談し合え、地域で安心して暮らし続けたいと思えることを目的とする。	70,000 補助金上限額 70,000円	4	子ども応援課
7	やまももの森プロジェクト 代表 内野 徹	農家・市民と企業の協働により那珂川 市の木「やまもも」を育てる事業	那珂川市の木である「やまもも」の木を、市民と定植・育成し、実を収穫することで、認知度を上げる。また、気を育てる活動を通して、市民の交流拡大や中山間地域の活性化につなげる。	70,000 補助金上限額 70,000円	4	産業課
8	那珂川市郷土史研究会 代表 藤野 辰夫	「大横綱双葉山と金丸妙正尼」に関する 講演会講師招聘	大横綱双葉山を69連勝に導いた妙音の滝や妙正尼の心の支えに関して、双葉山研究の第一人者である石川泰志氏を招聘し、講演会を開催する。相撲道を究める若人に、「相撲の神様」の人間道を知っていただく他、妙音の滝を市民の力で整備し、相撲人の多くが結手できる環境をつくる。また、多くの人々に人間愛の大切さを伝える。	50,000 補助金上限額 50,000円	6	文化振興課
補助金総額				660,000		